



枚方市立杉中学校
第3学年 学年通信 No.4
令和4年6月29日

◆ 学校は学びの場

人は気の合う人、同じ価値観の人とばかりが集まってしまうものです。たしかに、共通の何かがあればつながるきっかけになります。きっと話も合うでしょう。しかし、それでは自分にはないものに気づくことができません。

勉強の例がわかりやすいでしょう。まわりの人が勉強していなければ、自分も安心して勉強しません。でも、受験が近づいてみんなが勉強し出すと、途端に焦って勉強し始めます。自分が居心地よいと感じる集団にばかりいると、考える力が弱くなってしまいます。

学校生活を本当の意味で有意義に過ごしている人は、輪に囚われずに自分で行動し、いろいろな人と接して学んでいます。みなさんはそんなふうに関わっていますか。自分を見直して考える機会を得るためにも、友達の輪を一步踏み出してみてもどうでしょうか。

◆ 期末テストが終わり、いよいよ学期末です

勉強する人は、何のために勉強するか自分なりに理由を持っています。反対に、勉強しない人は勉強しないでいい理由をずっと探します。筋トレやダイエットもそうですが、やる人はやるし、やらない人はやりません。やりたくない人にとっては、やるのも苦痛、続けるのも苦痛ですよね。

でも、勉強に関してはだいたいの人がやったほうがいいと思っています。理由は必要だからです。まだ影も形も見えない先のことですが、社会に出たときに求められることは身に付けなければなりません。ただ、昭和や平成の時代よりも進んだ社会で求められるレベルは先生たちにもわかりません。これだけやっていれば大丈夫なんて誰にも言えません。

だからこそ鍛えましょう。簡単にすることは退化だという教育学者さんがいました。わかりやすさばかりを求めて、大人になったときに複雑なことを理解できなくなってしまっただけでは困ります。いつまでも逃げてばかりはられません。立ち向かいましょう。勉強の習慣は身に付いていますか。今年の夏は重要です。気を引き締めてがんばってくださいね。

◆ 意味を見つけてやる気を出そう！

テスト勉強で、古文なんてやる意味はあるのかという疑問をぶつけてくれた人がいました。とてもいいことです。フランスでも古仏語やラテン語の授業があります。なぜなのでしょう。伝統を学ぶと言われても、今ひとつピンと来ませんよね。

温故知新という言葉があります。古いことを知って、新しいことを知るという意味です。古文を理解するには、現代語に訳して考えなくてはなりません。古文の勉強は、結局のところ、現代語の力を磨くためにやっているのです。

なぜするのかわからずにさせられるのは苦痛でしょう。自分の勉強に納得する理由を持たせましょう。意味がないと思ってしまったらダメです。自分をやる気にさせて下さい。

☆7月の行事予定☆

7月		行事予定	裁量	給食	配車	
					15:40	18:00
1	金		水2	○	○	○
2	土					
3	日					
4	月	生徒会生徒とPTA 懇談会 15:40-@会議室		○	○	○
5	火			○	○	○
6	水			○	○	○
7	木			○	○	○
8	金	ワックスがけ	水3	○	○	○
9	土					
10	日					
11	月	期末懇談 租税教室(1~4限)		×	×	×
12	火	期末懇談		×	×	×
13	水	期末懇談		×	×	×
14	木	期末懇談	※特別時間割	×	×	×
15	金	期末懇談		×	×	×
16	土					
17	日					
18	月					
19	火	期末懇談 4限 学年集会		×	×	×
20	水	終業式 1授業 2大掃除 3式・特活 終礼そうじ込み		×	×	×
21	木	↑				
22	金					
23	土					
24	日					
25	月					
26	火	夏期休業日				
27	水					
28	木					
29	金					
30	土				○	○
31	日	↓			○	○